

君ヶ濱親方(元隠岐の海関)の名誉町民への推挙について

受付日:令和7年7月28日 回答日:令和7年7月30日

【ご意見の内容】

現役中に大活躍した君ヶ濱親方(元隠岐の海関)を隠岐の島町の名誉町民に推挙したい。

【回答】

君ヶ濱親方(元隠岐の海関)におかれましては、厳しい角界におきまして日々精進を重ねられ、平成22年の初入幕以来、長年にわたり幕内でご活躍し、平成27年3月場所には、島根県として実に121年ぶりとなる関脇への昇進を果たされるなど、隠岐初の幕内力士として、大きな夢と希望を与えていただきました。

このように、これまでの親方の経歴に照らし合わせれば、親方の本町に対するご功績は際立っているものと、私も含め全ての町民の皆様がお感じになっていることと考えております。また、現在は、八角部屋において後進の育成に意欲をもって取り組んでいらっしゃることから、今後の親方としての活躍にも、大いに期待しているところです。

こうした中、昨年12月に開催いたしました隠岐の島町町政20周年記念式典におきまして、親方にお越しいただき、本町への功績が特に顕著な方を表彰する「特別功労者表彰」をお贈りしたところです。

ご提案のありました「名誉町民」への推挙についてですが、君ヶ濱親方におかれましては、現役の力士としては区切りがついたものの、親方としての今後の活躍が大いに見込まれますことから、現時点におきましては、「名誉町民」ではなく、上述の特別功労者表彰をお贈りしたところですので、何卒、ご理解を賜りますようお願ひいたします。